

内部パーツ清掃/交換時期の目安

- ・シャトルの清掃……………1～2回/1年程度
- ・シャトルOリングの交換……………1回/2年程度
 その他Oリングは各部の水漏れなどが発生した場合、必要に応じて交換して下さい。
- ・シャトルアッセンブリー/サーモエレメントの交換……………1回/3～5年程度
 温度コントロール性能に異常が無い場合は交換時期を延長してご使用下さい。

※上記の交換時期はあくまで目安ですので水質や使用頻度により異なる場合があります。

※水質による内部パーツの固着などで温調不良が発生したときにも内部パーツの交換が必要な場合があります。

①温調ノブを取り外します

プラスドライバーを使って温調ノブを固定しているノブビスを外し、温調ノブを取り外します。



②カバーを取り外します

モンキーレンチなどを使用してカバーを取り外します。カバーからの水漏れがある場合はカバーに付いているカバーパッキンを交換して下さい。温調ノブの軸から水漏れがある場合はカバー内部のステムアッセンブリーを取り外しステムアッセンブリーOリングを交換して下さい。カバー、温調ノブ軸共に水漏れが発生していない場合は交換の必要はありません。



③シャトルOリングを交換します

ミキシング内部からシャトルアッセンブリーを取出し、シャトルアッセンブリーの側面部分の確認を行って下さい。汚れが付着している場合はスポンジ等で水洗いを行って下さい。シャトルOリングが劣化している場合は新しいものと交換して下さい。



清掃、交換作業が終わったら内部パーツを元の位置に戻し、カバーを閉めて温調ノブを取付けて作業完了です。